文部科学省 大学教育・学生支援推進事業 大学教育推進プログラム　慶應義塾大学「身体知教育を通して行う教養言語力育成」事業

筑前琵琶と語りの世界

―音の力、ことばの力―

琵琶は古代に日本に伝わって以来、時代の流れと共に変遷しつつも、その独特の音色と奏者の巧妙な語りとで、永く人々に親しまれてきました。プロの琵琶奏者 川村旭芳さんによる弾き語りとお話を通して、感動を呼ぶ表現力とは何かを考えてみましょう。

日時：2011年10月28日（金）
時間：18時10分～20時00分
場所：慶應義塾大学日吉キャンパス
　　来往舎1階イベントテラス
対象：全塾生、一般の方
申込：不要です

司会：文学部教授　井奥成彦

プログラム：

【前半：『平家物語』の世界】

1. 祇園精舎
2. 暑き敦盛
3. 那須与市

【後半：拡がる琵琶の魅力】

4. 雪女　-小泉八雲『怪談』より-
5. サインパンゼ号漂流譚
　～海は人をつなぐ母の如し～
　-福井県小浜市に伝わる韓国船遭難救護の記録より-

講師（演奏/お話）：川村旭芳氏

8歳より母の勧めで、筑前琵琶日本旭会総師範 二代柴田旭堂に師事。 独奏の弾き語りを活動の中心に据えつつ、 和・洋・民族楽器、朗読、舞踊など他分野との共演にも力を注ぎ、 また新しい琵琶語り曲の創作にも取り組んでいる。 神戸市出身、在住。

主催：問合せ先　慶應義塾大学教養研究センター　TEL　045-566-1151